

2023年日本民間放送連盟賞 テレビ・グランプリ



互いの顔を見たことがない姉と弟。

25年間追いつけた、苦悩を乗り越えていく「絆」の記録。

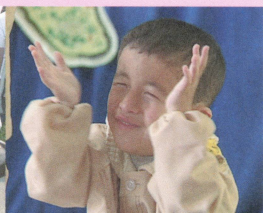
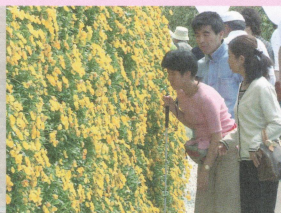
イーちゃんの 白い杖 つえ 特別編

小長谷唯織 小長谷息吹

小長谷和美 小長谷卓也 小長谷修一 小長谷藤乃 横田和典 海野昌代 斯波千秋

監督：橋本真理子

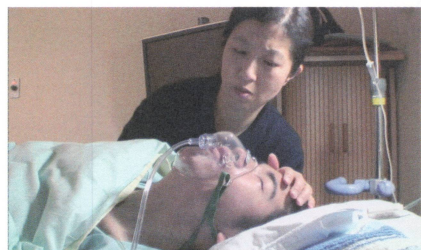
撮影：杉本真弓 編集：大澤裕也 音楽：川口カズヒロ (DATSUN320) 語り：春風亭昇太
デザイン：森部道子 効果：山川英夫・松阪史高 プロデューサー：日比野雅彦・永井学 制作：テレビ静岡
UDCast：Palabra株式会社 音声ガイドナレーター：堀内里美
配給：浜松市民映画館シネマイエラ 配給協力：コピアポア・フィルム ©テレビ静岡
2023年/日本/カラー/108分
公式HP: i-chan2024.com





「命は、ひとつ」そう教えてくれたのは、重い障がいをもつ弟でした。 家族、友だち、恋人……すべての出会いが、イーちゃんを強くする。

静岡県に暮らす、生まれつき目が見えないイーちゃん（小長谷唯織）と、
重い障がいをもつ2歳下の弟・息吹。遡ること25年前、盲学校に通うイー
ちゃんは次第に「どうして自分だけ違うのか」と疑問を抱き始める。たく
さんの友だちと離れ離れになり、いじめを経験し、大好きなピアノに触れ
ても晴れない心……。自殺という二文字が頭をよぎったとき、隣には病と
向き合い前進し続ける弟がいた。次々にやってくる挫折や苦難、数えきれ
ないほど立ち足はだかる壁をひとつずつ乗り越えた先に、幸せはやってくる。
2018年に静岡3映画館で公開後、翌年には東京でも公開され観客を感動の
渦に包み込んだ『イーちゃんの白い杖』。新たな映像も追加された『特別編』
は2024年1月から2月にかけてフジテレビ系列28局で放送されるやいなや、
「涙が止まらない」「勇気をもらえた」「感銘を受けた」と絶賛の声が続々と
上がった。2023年日本民間放送連盟賞 テレビ・グランプリを受賞した心震
わすTVドキュメンタリーがいま、スクリーンで上映される。



なぜ、25年間取材を続けたのか——

監督 橋本真理子

私の父も中途障がい者です。私が小学4年生の時、ステージ4の口腔がんを患った父は手術の末、歯を失い、舌を切除し、言語障がいとなりました。話すことも、食べることも困難になった父は家にも暮るようになり「死にたい」と連呼するようになります。障がい者になったら人生終わるのか、隠れるようにして生きなければならないのか。そうであるなら変えたい、生まれながらに障がいがあっても、人生半ばで障がい者になっても堂々と生きられる社会にしたい、と私は養護学校（現在の特別支援学校）の教員免許を取得したうえでマスコミに入りました。入退院を繰り返す、手術を乗り越える息吹君と父が重なったのも事実です。

仕事と看病に疲れ果てた時、イーちゃん家族の強さはお手本でした。どれだけ励まされたか。もらった元気・勇気を多くの方に届けたい——。そう願って取材を続けてきました。『イーちゃんの白い杖 特別編』はどこか笑えて、ちょっぴり泣けて、「あすから頑張ろう」と思える映画です。記者人生をかけた25年がここに詰まっています。



小長谷唯織 小長谷息吹
小長谷和美 小長谷卓也 小長谷修一 小長谷藤乃 横田和典 海野昌代 斯波千秋
監督：橋本真理子 撮影：杉本真弓 編集：大澤裕也 音楽：川口カズヒロ (DATSUN320)
語り：春風亭昇太 デザイン：森部道子 効果：山川英夫・松阪史高 プロデューサー：日比野雅彦・永井学
制作：テレビ静岡 UDCast：Palabra 株式会社 音声ガイドナレーター：堀内里美
配給：浜松市民映画館シネマイラ 配給協力：コピアポア・フィルム ©テレビ静岡
2023年/日本/カラー/108分

公式 HP: i-chan2024.com

横浜シネマリン	
上映 開始	24.7.27 ~
045-341-3180	